

英語活動 第 [6] 学年 単元活動計画 【 Let's Travel 旅行ごっこを楽しもう 】 全 4 時間計画

単元のねらい：“Let's Go！ In My Town”の活動をもとに、乗り物や場所に関する英語表現を知り、歌やゲームの活動を通して表現に慣れ親しみ、友達との交流を楽しむ。

- [聞くこと] 乗り物や場所をテーマにした歌や表現について、絵カードを指し示したり、動作で応じようとしたりする。
- [話すこと] 活動の進行に合わせて、乗り物や場所の表現を用いながら、適切に応じようとする。
- [読むこと] 活動を通して、乗り物や場所の表現を読み、表現に生かそうとする。
- [書くこと] 絵カードや学習カードを参考にしながら、自分で決めた場所や乗り物の表現を書き、表現に生かそうとする。
- [自国や外国の文化への関心] 友達と活動することを通して英語への関心を高めたり、日本のすごろく遊びの良さに気付こうとする。

時	1	2	3	4
ねらい	自分には見えない部位に乗り物カードを身に付け、互いに gesture で教え合う活動を通して表現に慣れ、友達との交流を楽しむ。	既習表現を用いて、自分に適した場所占いの活動を楽しみながら、場所を表す表現に慣れる。	前時までに学習した表現を用いて“Let's Travel Together”の活動を通して乗り物や場所の表現に慣れ親しむ。	乗り物や場所の既習表現を用いて、すごろくゲームを楽しみながら、表現に慣れ親しむ。
主な活動	How Did You Get Here? Bandana Game	Personality Puzzle Game	Let's Travel Together	すごろくゲーム
言語材料	How (do you) go? (I go) by ~. [~ 部は乗り物] bus, airplane, car, train, boat, rocket, mountainbike, helicopter	mountain, forest, lake, city, island, ocean, river, farm, jungle, hot spring, moon, amusement park	前時までの既習表現	miss one turn move ahead ~ space 前時までの既習表現
評価規準	[聞くこと] 乗り物をテーマにした歌を聞いて様子を想像しながら、動作で応じようとする。 [話すこと] 歌の歌詞や動作を手がかりにしながから、乗り物を調べる目的をもって簡単な英語で応じようとする。	[読むこと] ゲームを通して、相手に適した場所を学習カードの単語の頭文字を手がかりにして読んでいる。 [話すこと] 聞き慣れた表現や絵カードを手がかりにして、場所占いの目的をもって英語で応じようとする。	[書くこと] 自分で行きたい場所や乗り物を決め、簡単な方法で記入し、表現に生かそうとする。 [話すこと] 自分で記入したメモを手がかりにして、英語の音やリズムに注意しながら相手に聞こえる声で表現しようとする。	[話すこと] 聞き慣れた表現を手がかりに、すごろく遊びの進行に合わせて、簡単な英語で応じようとする。 [自国や外国の文化への関心] 日本のすごろく遊びで活動することを通して友達と活動することの楽しさを味わうとともに、日本の遊びの良さに気付こうとする。
指導上の留意点	いろいろな乗り物が活動の対称となるよう、カードのつけ替えは、児童一人一人の学習カードの状況を確認しながら行うようにする。	場所の表現は、絵と単語の頭文字を利用して、音を聞き分けるよう促す。活動の手順をとらえられるよう、児童の様子を見ながら繰り返し行うようにする。	場所に応じて乗り物を選択し、内容がイメージできるようにする。	すごろく遊びの良さを味わえるように、グループの人数は 4 ~ 6 人程度とする。

【 Let's Travel 】 第 1 時 / 4 週計画

[Aim] 自分には見えない部位に乗り物カードを身に付け、互いに gesture で教え合う活動を通して表現に慣れ、友達との交流を楽しむ。

[Preparation] How did you get here ? (By GenkiEnglish.com)
 乗り物カード (提示用拡大版・児童用) 活動プリント (児童数) はちまき、鉛筆
 児童：クリップボード

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		H R T	A L T	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity ヒントクイズを通して、乗り物表現を知り、乗り物をテーマにした歌を通して表現に触れる。 Bandana Game の活動の仕方を考え、ゲームを通して表現に慣れる。 Bandana Game はちまきをして、額の部分に絵カードを付ける。自分に付いているカードを当てる。	35 (15)	動作化するなどして、児童の想像力を高めるようにする。 <取り上げる乗り物に関する表現の例> airplane, car, train, rocket, helicopter, boat, bus, mountain bike *取り上げる表現は、How Did You Get Here ? に歌われている表現である。 How did you get here ? の曲を流す。 児童とともに、 <u>乗り物の表現の部分</u> を口ずさむようにする。 *動作化を楽しみながら、曲に合わせて音をまねているうちに歌えるようにしたい。本時は第1時なので、歌に触れる程度で可。	乗り物に関するヒントを出す。 曲に合わせ、動作化しながら歌う。	[聞くこと] 乗り物をテーマにした歌を聞いて様子を想像しながら、動作で応じている。 乗り物をテーマにした歌を聞いて様子を想像しながら、大きな動作で繰り返し応じている。 [話すこと] 歌の歌詞や動作を手がかりにしながら、乗り物を調べる目的をもって簡単な英語で応じている。 歌の歌詞や動作を手がかりにしながら、乗り物を調べる目的をもって繰り返し簡単な英語で応じて活動している。
	(20)	活動を提示する。 A : (相手のカードを指しながら) How go ? B : (自分のカードを指しながら) By bus ? A : (正解の場合は) OK. B は『Bus』を self-check (不正解の場合は、既習表現を用いてヒントを正解するまで出す。) B : By bus. A : OK. B は『Bus』を self-check (AとBの役割を交替して行う。)	活動を提示する。 *表現とカードの動きを関連づけながら、活動を見るよう促す。 *乗り物に関するヒントを既習表現の中から作れない場合は、いつでも質問するよう促す。 *活動プリントを手分けして配付し、準備を促す。 児童とともに活動を楽しみながら支援する。	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Let's Travel 】 第 2 時 / 4 週計画

[Aim] 既習表現を用いて、自分に適した場所占いの活動を楽しみながら、場所を表す表現に慣れる。

[Preparation] Personality Puzzle set (ミニホワイトボード、ミニ場所マグネット、マーカ-) を 1 組 / 2 人
場所の文字入り絵カード

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (25)	活動を提示する。	活動を提示する。	<p>[読むこと] ゲームを通して、相手に適した場所を学習カードの単語の頭文字を手がかりにして読んでいる。 ゲームを通して、相手に適した場所を学習カードの単語の頭文字を手がかりにして読んで伝えている。</p> <p>[話すこと] 聞き慣れた表現や絵カードを手がかりにして、場所占いという目的をもって英語で応じている。 聞き慣れた表現や絵カードを手がかりにして、場所占いという目的をもって、繰り返し英語で応じている。</p>
Personality Puzzle Game を通して、表現を楽しむ。	(10)	<p>二人組を指示し、ゲームに必要な教具を取りにくるよう伝える。</p> <p>消極的な児童とともに活動することを通して、成功感を味わわせるようにする。活動に慣れたら、相手を交替して活動するようにする</p>	<p>ゲームの準備が整ったら、活動を始めるよう指示する。</p> <p>児童とともに活動し、自然な英語を聞かせる機会を作るようにする。</p>	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Let's Travel 】 第 3 時 / 4 週計画

[Aim] 前時まで学習した表現を用いて “ Let's Travel Together ” の活動を通して、乗り物や場所の表現に慣れ親しむ。

[Preparation] 場所の絵カード、乗り物の絵カード、 Check the places card (掲示用用紙、ミニマグネット)

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		H R T	A L T	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (15)	児童の協力を得ながら、活動を提示する。	活動を提示する。	<p>[書くこと] 自分で行きたい場所や乗り物を決め、簡単な方法で記入し、表現に生かしている。</p> <p>自分で行きたい場所や乗り物をその都度変えて、簡単な方法で記入し、表現に生かしている。</p> <p>[話すこと] 自分で記入したメモを手がかりにして、英語の音やリズムに注意しながら相手に聞こえる声で表現している。</p>
Let's Travel Together の活動を通して表現に慣れ、友達との交流を楽しむ。	(20)	<p style="text-align: center;">< Let's Travel Together > 行きたい場所や乗り物を決め、簡単な方法で記入する。</p> <p>Goal(チェック) (8)Goal Check</p> <p>Place (12 cards) (7)Make pair with (6) place cards holder</p> <p>Transport (8 cards) (4)How go? (1)Pick up 3 place cards. And line up.</p> <p>(6)I go to ~ . (5)By ~ . (3)Pick up a transport card.</p> <p>Start (2)One person starts. (Line up) ()の順に、活動を進行する。</p> <p>* ゴールしたら、順に位置交換する。 * 乗り物カードを引いたら、その乗り物で旅行可能な場所を自分で選択する。 * 3人の Place card の中に選択した場所がある時、二人組になってゴールできる。 * 児童の反応に応じて、同じ提示を繰り返し行うとゲームの設定や様子をとらえやすい。</p>	<p>活動に対する質問に、簡単な英語で答え確認するようにする。</p> <p>3グループを担当し、児童の様子を観察する。</p> <p>* 活動の仕方があいまいな場合は、再度、ゆっくりと手順に応じて活動を進行させながら確認するようにする。 * 活動に慣れたら、グループの編成を変え、活動する。</p>	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Let's Travel 】 第 4 時 / 4 週計画

[Aim] 乗り物や場所の既習表現を用いて、すごろくゲームを楽しみながら、表現に慣れ親しむ。

[Preparation] すごろくゲーム用紙 (5 ~ 6 年用)、すごろく、乗り物リスト (高学年用)

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		H R T	A L T	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (15)	活動を提示する。	活動を提示する。	<p>[話すこと] 聞き慣れた表現を手がかりに、すごろく遊びの進行に合わせて、簡単な英語で応じている。</p> <p>すごろく遊びの進行に合わせて簡単な英語で応じながら、友達と楽しく活動している。</p> <p>[自国や外国の文化への関心] 日本のすごろく遊びで活動することを通して友達と活動することの楽しさを味わうとともに、日本の遊びの良さに気付いている。</p> <p>日本のすごろく遊びで活動することを通して友達と活動することの楽しさを味わうとともに、日本の遊びの良さに気付き、進んで活動している。</p>
グループを編成し、すごろくゲームを楽しむことを通して、表現に慣れ親しむ。	(20)	<p>児童の様子を観察し、練習に積極的に参加するように支援する。</p> <p>ゲームの用具を配付する。</p> <p>グループを担当し、楽しい雰囲気の中で活動できるように支援する。</p> <p>ゲームに何回も挑戦させるようにする。 表現したいことやルールが分からない時には、いつでも質問するように促す。 活動に慣れたら、担当の指導者交換するなどして児童の活動意欲を持続するようにする。</p> <p>* 活動に熱が入ると表現することが散漫になるので、児童の様子を観察し、状況に応じて適切に支援できるようにする。 * 表現に消極的な児童に対しては個別に応じ、隣に寄り添いながら、表現を繰り返し聞かせる機会をもつようにする。 * 活動の進行状況に応じてグループの編成替えをしたりして、活動の意欲を持続できるようにする。</p>	<p>表現練習を短時間で行う。</p> <p>ゲームのやり方が理解できたか確認する。</p> <p>児童にグループを指示する。</p> <p>グループを担当し、楽しい雰囲気の中で活動できるように支援する。</p>	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		